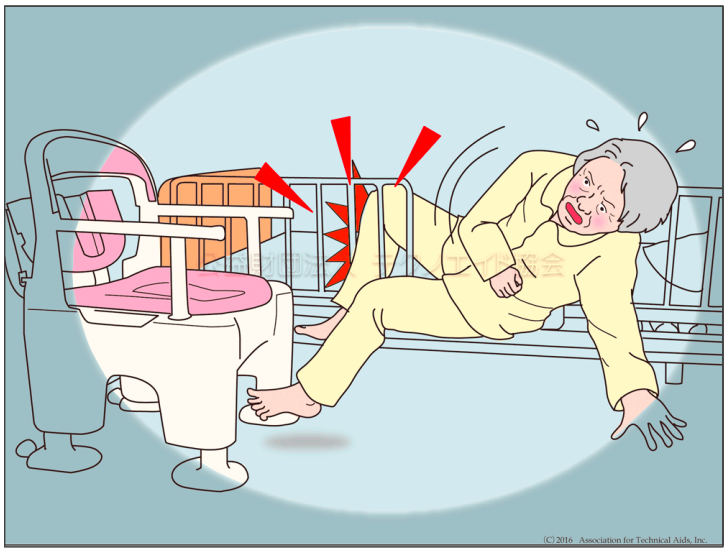
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：312

ポータブルトイレに移乗する際に、ベッド柵の中に足を入れ込んで転倒しそうになる

場面の説明

夜間ポータブルトイレに移乗しようと起き上がったが、足がベッド柵に引っかかり、バランスを崩した



利用シーン	移乗 排泄 夜間
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台付属品
分類コード (CCTA95)	181227 (ベッド用サイドレール，ベッド固定式起き上がり手すり)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

夜間の暗い中でのポータブルトイレへの移乗において、ベッド柵に引っかからないように足を下ろせなかったことによって生じます。
ベッド柵の幅は以前に比べると狭くなっており、足が挟まりにくくなっていますが、足元に幅の長いベッド柵を設置すると、足を深く曲げて起きないと足が引っ掛かり易くなります。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：関節が固く、脚を十分に引き付けられない状態で無理に下りようとした
人：脚が細くて挟まりやすかった
モノ：足元へ幅の長いベッド柵を設置した
環境：暗くて足元を確認できなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.